

経広セ(際)発第 6002 号
2014年4月11日

各 位

一般財団法人 経済広報センター
常務理事・事務局長
中 山 洋

シンポジウム「女性の指導的地位での活躍推進—日独の状況と課題」開催のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素から当センターの活動に対しご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当センターでは、ドイツのベルリン日独センター及びドイツ経済研究所との共催で、標記シンポジウムを開催することといたしました。少子高齢化による労働力人口の減少への対応や男女共同参画の実現は日独共通の課題であり、企業や行政において女性の活躍推進に注力となっています。女性の活躍を質量ともに向上させるためには、ワークライフバランスとともにキャリア機会の一層の増進が重要です。

そこで本シンポジウムでは、特に女性の「指導的地位」での活躍推進に目を向け、日独の専門家による現状と課題の比較とともに、日独企業の実例を踏まえた意見交換をいたします。

つきましては、ご多用のこととは存じますが、お差し繰りご参加賜りますようご案内申し上げます。また、人事ご担当部署など貴社内関係者にもご連絡いただき、ぜひ多数のご参加をいただければ幸甚に存じますので、何卒ご高配賜りますようお願い申し上げます。

敬 具

記

1. 日 時：2014年5月20日(火) 13：00～17：30
2. 場 所：日経ビル 3階 日経ホール
東京都千代田区大手町1－3－7 (Tel：03-6256-7686)
3. テーマ：「女性の指導的地位での活躍推進—日独の状況と課題」
4. 次 第：
 - (1) 基調講演 (13：05～13：50)
ウテ・クラマー デュイスブルク-エッセン大学副総長、
ドイツ家族省男女平等委員会およびドイツ政府持続可能な開発会議メンバー
板東 久美子 文部科学審議官
 - (2) 講演 (13：50～15：00)
中川 順子 経団連 企業行動委員会女性の活躍推進部会 部会長
野村ホールディングス株式会社 執行役員
エルケ・ホルスト ドイツ経済研究所 ジェンダー研究部長
 - (3) 企業の状況報告 (15：00～16：00)
河本 宏子 全日本空輸株式会社 常務取締役執行役員
塩入 徹弥 大成建設株式会社 管理本部人事部人材いきいき推進室室長
アンゲリカ・ダマン ダマン・インターナショナルコンサルティング&コーチング
チーフ・エグゼクティブ・オフィサー、前 SAP エグゼクティブ・ダイレクター
マルクス・ドレッセル ヘンケルジャパン株式会社 人事ダイレクター
 - (4) パネルディスカッション (16：15～17：30)
モデレーター：澤 圭一郎 毎日新聞社 社会部編集委員

5. 使用言語：日本語／ドイツ語（同時通訳）
6. ご案内先：経済広報センター会員企業・団体代表者、広報担当役員、広報担当部長
海外広報担当役員、海外広報担当部長、事業企画委員会、
経団連 常任幹事、経団連 企業行動委員会、雇用委員会、
人事・労務委員会、労働法規委員会 ほか
7. 共 催：ベルリン日独センター、ドイツ経済研究所
8. 協 賛：ドイツ対外文化交流研究所
9. 後 援：ドイツ連邦共和国大使館、毎日新聞社
10. 会 費：無料
11. 定 員：250 名（先着順）
*定員を超えた場合はお断りする場合がございます。
お断りする場合のみご連絡申し上げますのでご了承ください。
12. 申込方法：FAX（参加申込用紙添付）またはE-mail (kokusai5@kkc.or.jp) にて
ご返信ください。
13. 申込締切：5月16日（金）

以 上

【お問い合わせ先】経済広報センター 国際広報部 田中、大西
TEL. 03-6741-0031 E-mail kokusai5@kkc.or.jp

参 加 申 込 書

経済広報センター 国際広報部 大西 行
FAX：03-6741-0032 E-mail：kokusai5@kkc.or.jp

当日は受付にて本用紙またはメールでの参加申込書をご提示ください

シンポジウム「女性の指導的地位での活躍推進—日独の状況と課題」

日 時：2014年5月20日（火）13:00～17:30

場 所：日経ビル 3階 日経ホール

芳 名（和） _____

（英） _____

貴社・貴団体名（和） _____

（英） _____

部署役職名（和） _____

（英） _____

TEL _____ FAX _____

E-mail _____

住所 〒 _____

初めてお申し込みされる方、ご変更のある方はご記入をお願いいたします。

【質問票】＊テーマに関する質問をお寄せ頂ければ幸いです。

＊お預かりしました個人情報につきましては、当センターの「個人情報保護管理規程」に基づき安全かつ適正に管理させていただきます。